

# 令和3年度芦別市各会計予算の概要

全会計 176億1,433万円 (対前年度比 △4.0%)

一般会計 …… 99億8,900万円 (対前年度比 △6.8%) △はマイナス  
 特別会計 …… 47億1,897万円 (対前年度比 △0.6%)  
 企業会計 …… 29億 636万円 (対前年度比 0.8%)

令和3年度は、2月に市長選挙が行われたことから、人件費、扶助費、公債費の義務的経費や施設管理経費等の経常的経費、第6次芦別市総合計画及び第2期総合戦略に掲げる継続事業を中心とした骨格予算として編成したところでありますが、住民生活の安全・安心や産業振興策、雇用の確保のほか行政の継続性の観点から必要な事務事業に係る予算を盛り込んでおります。

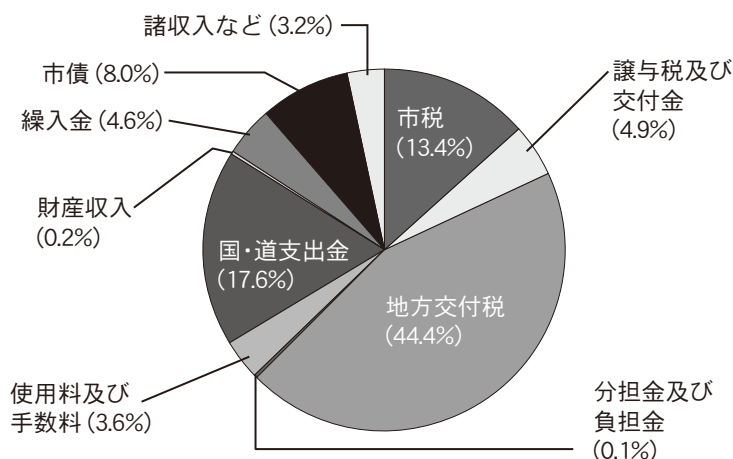
## ■一般会計予算総額 99億8,900万円 (経常費93億5,127万円 / 事業費6億3,773万円)

### ●歳入の内訳

△はマイナス

科目	当初予算額	対前年度比
市 税	13億3,306万円	△4.8%
譲与税及び交付金	4億8,816万円	4.9%
地方交付税	44億3,700万円	△6.6%
分担金及び負担金	1,268万円	△2.8%
使用料及び手数料	3億5,664万円	△3.4%
国・道支出金	17億6,338万円	△2.8%
財産収入	1,732万円	△17.5%
繰入金	4億6,060万円	283.9%
市 債	7億9,850万円	△25.8%
諸収入など	3億2,166万円	△53.8%
合 計	99億8,900万円	△6.8%

【当初予算額の収入構成】( )内は予算に占める比率

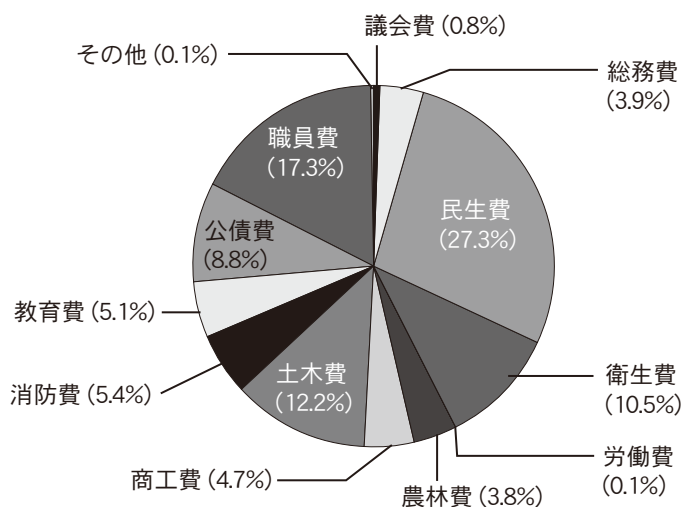


### ●歳出の内訳

△はマイナス

科目	当初予算額	対前年度比
議 会 費	8,004万円	△0.1%
総 務 費	3億8,953万円	△40.6%
民 生 費	27億2,219万円	△0.8%
衛 生 費	10億4,777万円	4.0%
労 働 費	1,237万円	△51.8%
農 林 費	3億7,813万円	△3.1%
商 工 費	4億6,599万円	△15.0%
土 木 費	12億2,333万円	△8.6%
消 防 費	5億3,773万円	5.5%
教 育 費	5億1,325万円	△38.8%
公 債 費	8億8,050万円	5.9%
職 員 費	17億2,816万円	△0.7%
そ の 他	1,001万円	0.0%
合 計	99億8,900万円	△6.8%

【当初予算額の支出構成】( )内は予算に占める比率



### ◎当初予算 (99億8,900万円)

市民1人あたりの予算	1世帯あたりの予算
78万3,512円	138万650円

令和3年1月31日現在

○人口 / 1万2,749人  
 ○世帯数 / 7,235世帯

■特別会計の内訳

△はマイナス

会計名	予算額	前年度対比
奨学資金	4,591万円	4.5%
国民健康保険	19億9,694万円	0.5%
下水道事業	5億2,710万円	△5.8%
介護保険事業	17億4,121万円	△0.6%
介護サービス事業	1億1,470万円	△3.4%
後期高齢者医療	2億9,311万円	2.3%
合計	47億1,897万円	△0.6%

■企業会計の内訳

△はマイナス

会計名	収支区分	予算額	前年度対比
病院事業	収益的	収入	18億6,676万円 △0.8%
		支出	19億7,822万円 1.5%
	資本的	収入	6,590万円 △13.8%
		支出	1億2,525万円 △10.0%
水道事業	収益的	収入	4億4,648万円 △1.4%
		支出	4億3,669万円 △1.8%
	資本的	収入	2億5,980万円 3.0%
		支出	3億6,620万円 4.5%

★市長だより★

45



雪解けが進み、春の訪れを感じる季節となりましたが、いまだ収束の見えない新型コロナウイルス感染症対策に、日々ご尽力ご協力をいただいております市民皆様に改めて感謝申し上げます。

コロナ対策の鍵ともいわれます「ワクチン接種」は、先月には本市においても医療従事者等向けの優先接種が行われました中で、高齢者の皆様をはじめとする接種は5月以降となる見込みから、国道からの情報等を的確に把握したうえで皆様にお知らせするとともに、医師会並びに市内医療機関の皆様のご協力をいただきながら、安心して接種を受けられるよう、体制や環境づくりに全力で取り組んでまいります。

3月市議会定例会が11日から24日まで開かれ、新年度予算が確定しました。

令和3年度予算は、市長改選期から人件費等の義務的経費や施設管理経費等の経常的経費のほか、第6次総合計画や第2期まち・ひ

と・しごと創生総合戦略に掲げる継続事業等を中心とした骨格予算で、市民皆様の安全安心な暮らしづくり、地場産業の振興と雇用の確保、行政の継続性の観点等から必要な事務事業に係る予算を盛り込む一方、政策関連予算は5月開会予定の定例市議会に提出させていただきます。

また、一般質問では10名の議員の皆様から「行財政改革」「デジタル化の推進」「新型コロナウイルス感染症対策・ワクチン接種事業」「合宿の里事業」「市庁舎の整備」「日本遺産認定・炭鉄港事業」「ジェンダー平等」「健康支援対策」



3月11日の市議会開会の冒頭、市長選後初の議会にて就任あいさつをさせていただきました。

「雪害対策」「全世帯へのタブレット導入」「地域おこし協力隊の募集」「ワーケーションの取組み」「スマート自治体への転換」「国道452号の早期開通」など多岐にわたり貴重なご意見ご提言をいただきましたことから、今後の市政に活かしてまいります。

4月より市立芦別病院の経営形態が変わります。

病院経営責任の明確化と人事面や予算面、経営改善などへの迅速な対応を通じて、地域医療を守り、病院の持続性と自律的な経営をめざし、病院事業に新たに事業管理者を置きスタートします。

同管理者のもと、公立病院として、救急や回復機能をはじめとした市民皆様の生命と健康を守り、安定的な医療の継続が図られるよう、職員もさらなる当事者意識をもつて一丸となつて取り組んでまいりますので、市民皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

吹く風も春めいてまいりましたが、季節の変わり目からも、市民皆様には体調管理に十分ご留意いただきご自愛ください。

芦別市長 荻原 貢